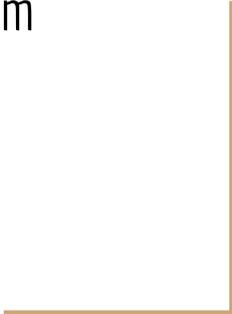


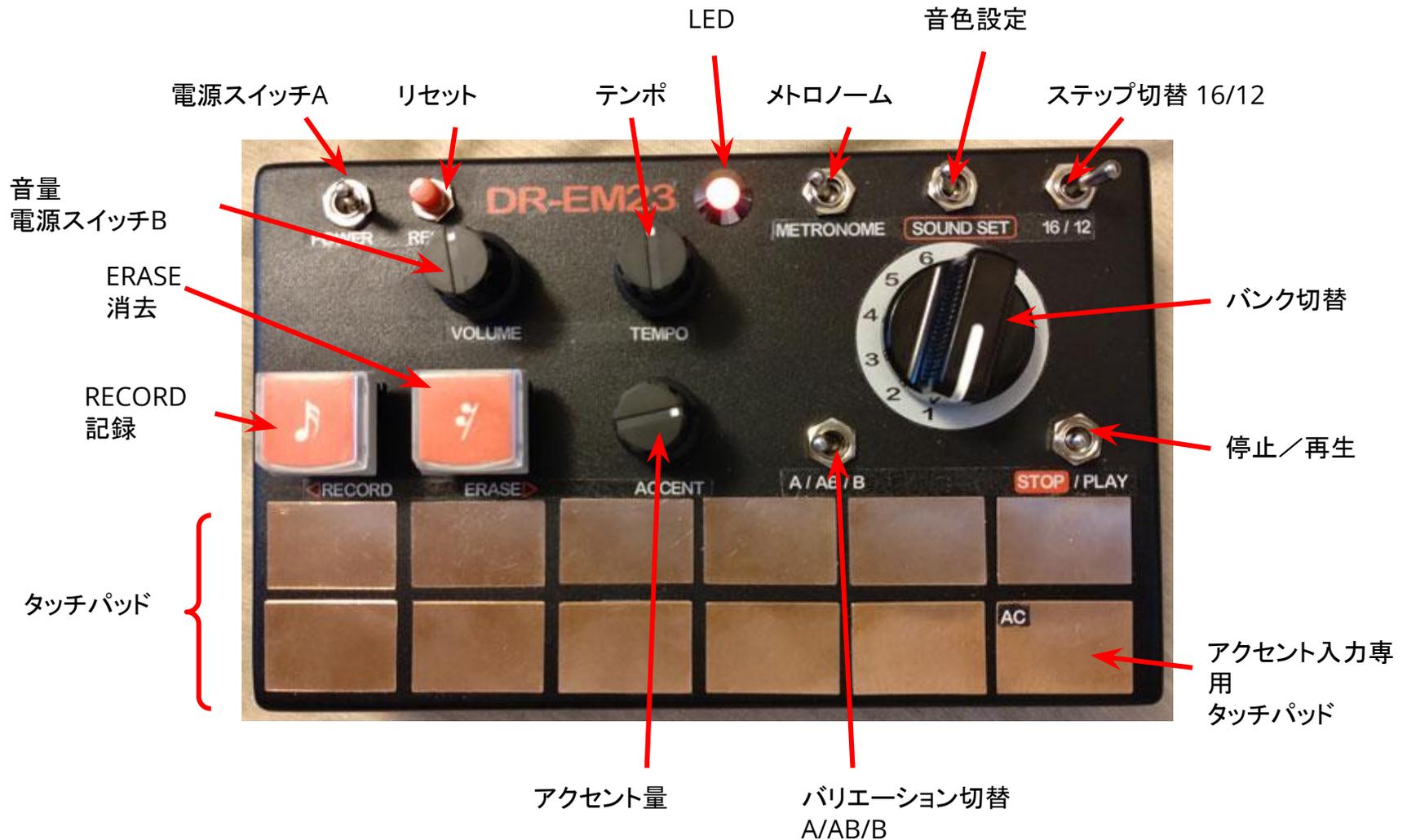
TakoDrum

操作マニュアル

takosatou@gmail.com



各部名称 上面



各部名称 左側面

音声出力
モノラル標準ジャック

USB type C
(プログラム書換、内蔵バッテリー充電用)



内蔵スピーカー

電源アダプタージャック
標準的な電源プラグ(外側がアース)と
エフェクター用のセンターアースのプラグの
両方に対応しています。

電源を入れる

電源スイッチAを右に入れ、音量つまみ(兼、電源スイッチB)を右に回します。



※2つに分かれていてすみません！

・電源スイッチA: 電源アダプターをつないでいるときは関係ありません。

USBと内蔵バッテリーによる動作をON/OFFします。

・電源スイッチB: 電源アダプター入力をON/OFFします。

リセットする

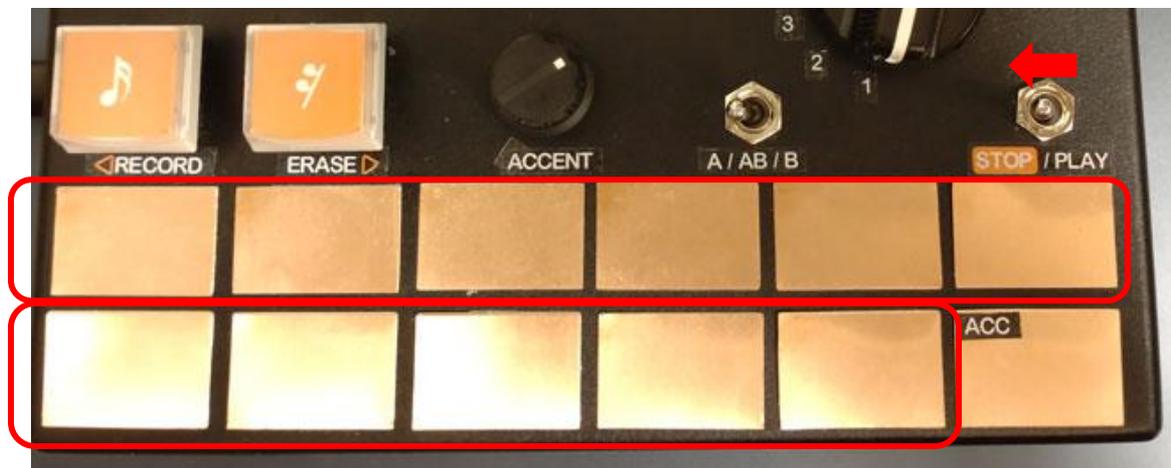
電源を入れたら、タッチパッドを調整するために、RESETボタンを押します。

数秒間、LEDがゆらゆら点灯します。この間、タッチパッドには触らないでください。



音を出してみる

STOP/PLAYスイッチを左のSTOPに入れて、タッチパッドを触ると音が出ます。



音が出ないとき:

- ・右下のACCはアクセント入力用なので、音が出ません。
- ・LINE OUTにプラグが刺さっていると、内蔵スピーカーはOFFになります。
- ・音量ツマミを右に回してください。

再生に切替

STOP/PLAYスイッチを右のPLAYに入れると、LEDが点滅し、再生がはじまります。

TEMPOつまみで、速さを変えられます。左端が60bpm、中央が120bpm、右端が240bpmくらいです。

METRONOMEを右に入れると、メトロノーム音がします。



音を出す・アクセント入力

タッチパッドをタップすると、テンポに同期して音が出ます。

右下のACCを同時にタップすると、音にアクセントがついて大きな音になります。

アクセントの強弱は、ACCENTツマミで調整できます。



録音再生 ルーパーモード

RECORDボタンを押しながらタッチパッドをタップすると、それが記録され、次のループで再生します。

RECORDボタンを押さなければ記録されないなので、ルーパーのパターンを変えないようにしながら、即興演奏が可能です。



消去 ルーパーモード

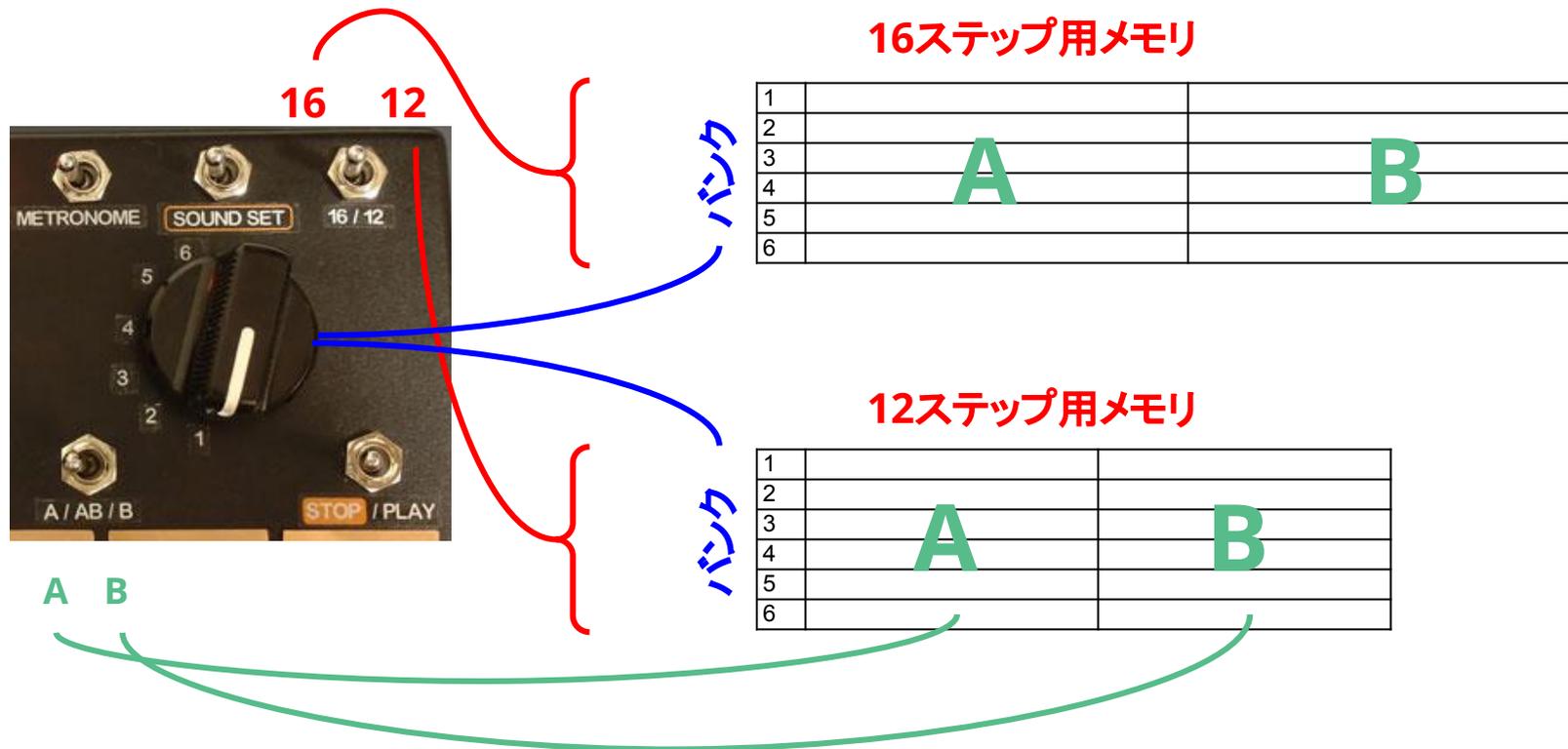
ERASEボタンとタッチパッドを押している間、その楽器の音やアクセントを取り消して無音にできます。



メモリーの構成

メモリーは、16ステップと12ステップそれぞれ、6つのバンクがあります。

ひとつのバンクには前半Aと後半Bの2つの小節バリエーションがあります。ABをつなげて2小節分のシーケンスとして扱うこともできます。



ステップの概念

各バンクは、16/12切替スイッチの状態に応じて、32ないし24ステップの単位でデータを管理します。

再生中は、4ステップごとにLEDが光り、メトロノームの音が鳴ります(メトロノームを ONにしている場合のみ)。各バリエーションの先頭ステップでは、LEDが明るく、メトロノームのベル音がします。

16ステップ

ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
LED	明				暗				暗				暗				明 or 暗				暗				暗					暗			
メトロノーム	🔔				✓				✓				✓				🔔 or ✓				✓				✓					✓			

バリエーション

A

B

AB

12ステップ

ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
LED	明				暗				暗				明 or 暗				暗				暗			
メトロノーム	🔔				✓				✓				🔔 or ✓				✓				✓			

バリエーション

A

B

AB

16/12ステップ

1小節＝16ステップと12ステップの使い分け

- ・16ステップ

 - 4拍子、8ビート、16ビート

- ・12ステップ

 - 3拍子、6/8拍子

バンク等の切替

再生中に、バンク(1~6)やバリエーション(A/AB/B)を切り替えることで、ドラム演奏にオカズを入れたりできます。

別バンクにオカズを入れる方法

1	定常パターン1	
2	オカズ	
3		
4		
5		
6		



オカズを入れたいタイミングでバンクを切り替える

バリエーションBにオカズを入れる方法

1	定常パターン1	オカズ
2		
3		
4		
5		
6		



オカズを入れたいタイミングで AB または B に切り替える。

バンクのコピー

ルーパーモードで入力して、基本になるリズムパターンができたとき、それをアレンジして別のパターンを作りたい場合に便利です。

バンク1で基本リズムパターンを作ります。

バンク2に切り替えるときに、RECORDボタンを押すと、バンク1のパターンと音色をバンク2にコピーします。

そして、RECORDボタンやERASEボタンを使ってバンク2のパターンをアレンジします。

RECORDボタン
を押しながら



バンクを切り替
える

パターンの消去

入力したパターンをすべて消したいとき、ERASEボタンを押しながら、すべてのタッチパッドを触ります。

あるいは、ERASEボタンを押しながらバンクを切り替えると、切り替えた先のパターンが消えた状態からスタートできます。

例えば、バンク1からバンク2に切り替えるときに、ERASEボタンを押していると、バンク2のパターンが消去されます。

ERASEボタン
を押しながら



バンクを切り替
える

ステップ入力 DR-55モード

速いフレーズをリアルタイムで入力しにくい場合や、楽譜がある場合には、RECORDとERASEボタンを1ステップずつ押して入力するモードが便利です。

STOP/PLAYスイッチを左のSTOPにしているとき、このモードになります。

設定したい楽器またはアクセントをタッチパッドに触れて選びます。このとき確認のためにその楽器の音がします(アクセントを除く)

次に、音を出したいステップでRECORD(16分音符)ボタン、出たくないステップでERASE(16分休符)ボタンを押して、全ステップを入力します。

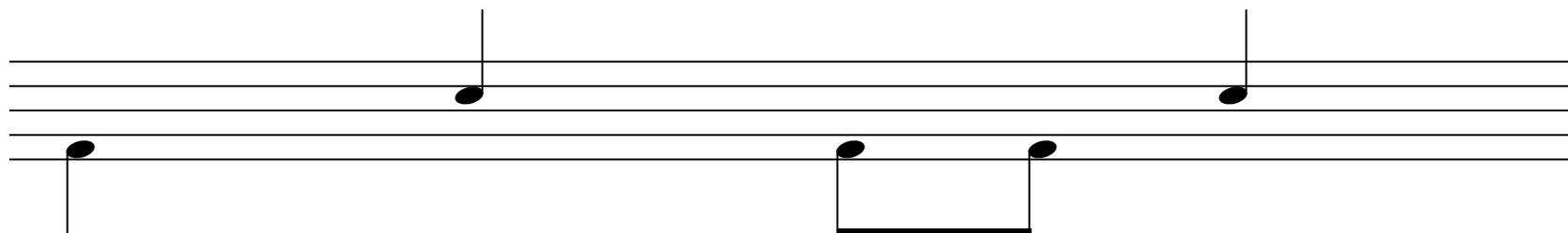
16分音符ボタンを押すと、確認のためにその楽器の音がします(アクセントを除く)

4ステップ毎にLEDが光り、各バリエーションの先頭ステップで明るくなります。

途中で間違えてしまった場合には、先頭ステップまで適当にボタンを押して進めるか、いったんPLAYに切替え、STOPに戻して先頭ステップに戻してから、入力しなおしてください。

ステップ入力の例

LED ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●



バスドラムのタッチパッドを触ってから、次の順にキーを押す



次に、スネアドラムのタッチパッドを触ってから、次の順にキーを押す



音色設定モード

音色設定スイッチを右に入れると、各タッチパッドに割り当てる音色を設定できるようになります。

設定先のパッドをタッチしてから、ボタンを押して、音色リスト(次ページ)の音色を選びます



音色のリスト

LED ● 27 High Q

28 Slap

29 Scratch Push

30 Scratch Pull

31 Sticks

32 Square Click

33 Metronome Click

34 Metronome Bell

35 Acoustic Bass Drum

36 Bass Drum 1

37 Side Stick

38 Acoustic Snare

39 Hand Clap

40 Snare Drum 2

41 Low Floor Tom

42 Closed Hi-hat

43 High Floor Tom

44 Pedal Hi-hat

45 Low Tom

46 Open Hi-hat

47 Low-Mid Tom

48 High Mid Tom

49 Crash Cymbal 1

50 High Tom

51 Ride Cymbal 1

52 Chinese Cymbal

53 Ride Bell

54 Tambourine

55 Splash Cymbal

56 Cowbell

57 Crash Cymbal 2

58 Vibra Slap

59 Ride Cymbal 2

60 High Bongo

61 Low Bongo

62 Mute High Conga

63 Open High Conga

64 Low Conga

65 High Timbale

66 Low Timbale

67 High Agogo

68 Low Agogo

69 Cabasa

70 Maracas

71 Short Whistle

72 Long Whistle

73 Short Guiro

74 Long Guiro

75 Claves

76 High Wood Block

77 Low Wood Block

78 Mute Cuica

79 Open Cuica

80 Mute Triangle

81 Open Triangle

82 Shaker

83 Jingle Bell

84 Belltree

85 Castanets

86 Mute Surdo

87 Open Surdo



音色設定の単位

音色の設定は、バンク単位です。つまり、バリエーションA、B共通で、16ステップ用に6セット、12ステップ用に6セットあります。

RECORDボタンを押しながらバンク切り替えすると、パターンといっしょに音色設定もコピーします。バリエーションAで入力中のときでも、バリエーションBにも影響があるので、注意してください。

16ステップ用音色設定

1	
2	
3	
4	
5	
6	

16ステップ用メモリ

1		
2		
3	A	B
4		
5		
6		

12ステップ用音色設定

1	
2	
3	
4	
5	
6	

12ステップ用メモリ

1		
2		
3	A	B
4		
5		
6		

データの保存

入力したデータは、STOP/PLAYスイッチを、PLAYからSTOPに切り替えたタイミングで内部のSDカードに保存されます。

保存したデータは、次の起動時に読み込まれて復元します。

保存先は7種類のファイル takodrum.dat、takodru1.dat～takodru6.dat です。

通常は takodrum.dat に保存されます。次ページのように起動時に RECORDボタンを押していると、保存先ファイルを切り替えることができます。

保存ファイルの切り替え

RESETボタンを押して再起動したときにRECORDボタンを押し続けていると、そのときのバンク番号Nがファイル番号 takodruN.dat になります。

リセット後、タッチパッドの調整中の数秒間LEDがゆらゆら光り、その後、ファイル番号の回数だけLEDが点滅して知らせます。

なお、タッチパッドの調整中は、RECORDボタンのみを押すようにし、タッチパッドには触らないようにしてください。

LED: ゆらゆら⇒番号の数だけ点滅

RESETボタンを押し、
RECORDボタンを押し続ける。



この例では、ファイル番号が1番になる。

電源を切る

電源スイッチAを左に入れ、音量つまみをカチッと音がするまで左に回します。

